

地図で見える化！根釧地域のアルファルファはいつまでに播けばいいのか？

概要

Abstract

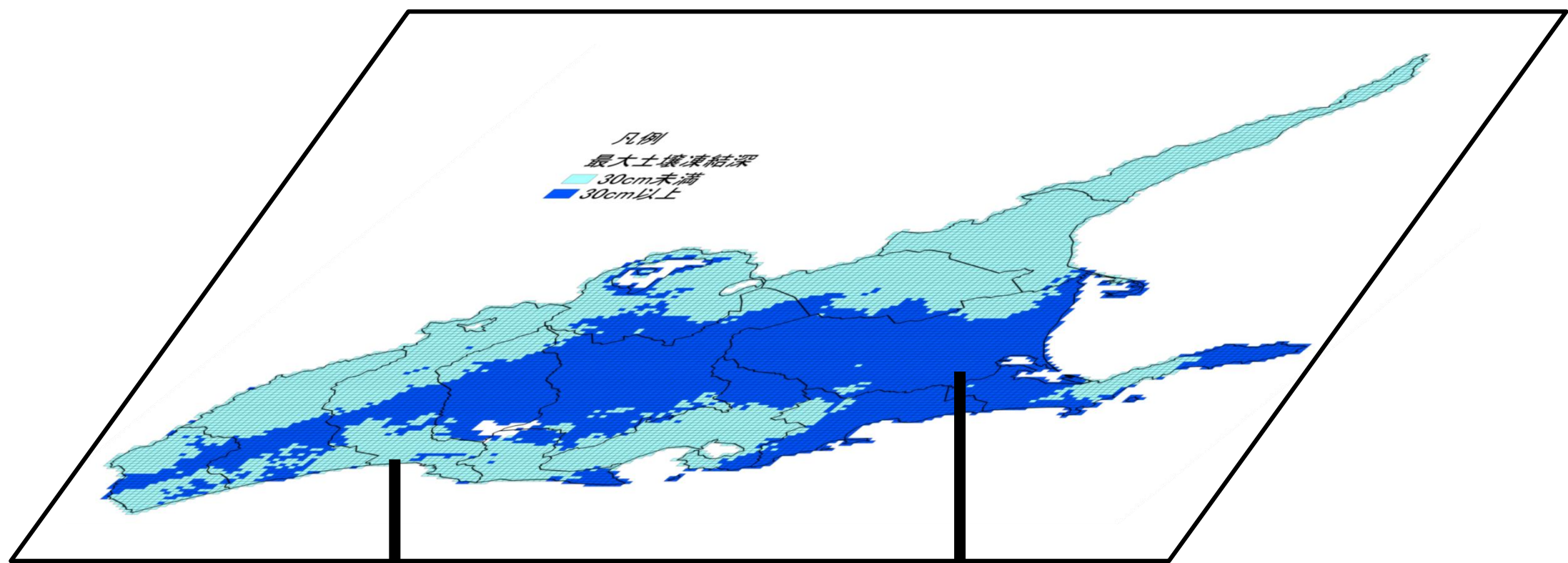
根釧地域でチモシー主体アルファルファ混播草地を安定的に作るためには、いつまでに播種すれば良いのかをマップ化し明らかにしました。

マップは、播種後の干ばつ状態を加味した積算気温・冬の最大土壌凍結深と播種翌年のアルファルファ率との関係を基に作成しました。

成果

Results

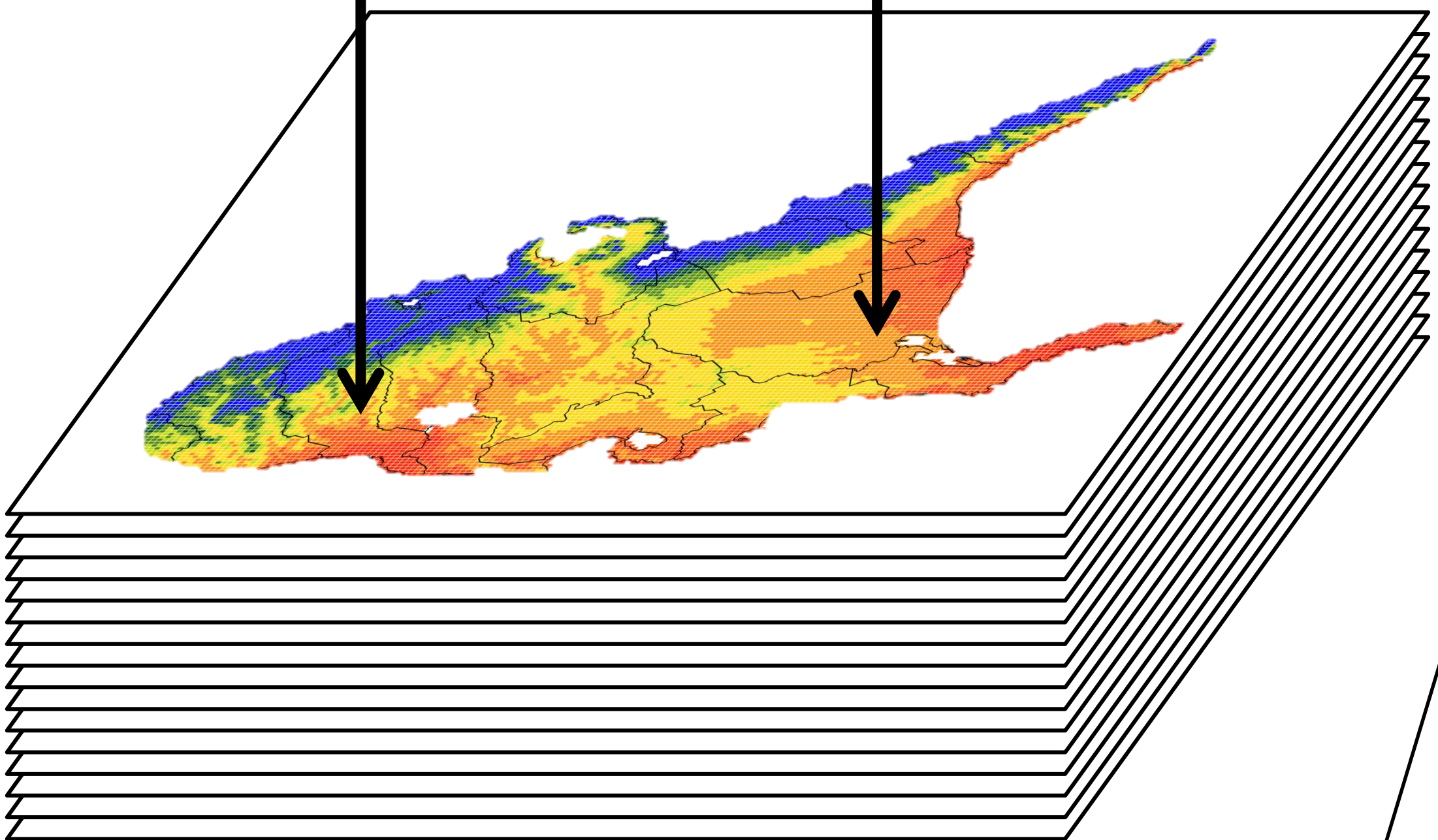
最大土壌凍結深マップ(2区分)



アルファルファ定着のための基準



1994～2013年、20年間の気象データ



基準を満たす播種日を各年で計算！！
成功率別に播種晩限を表示。

普及

Dissemination

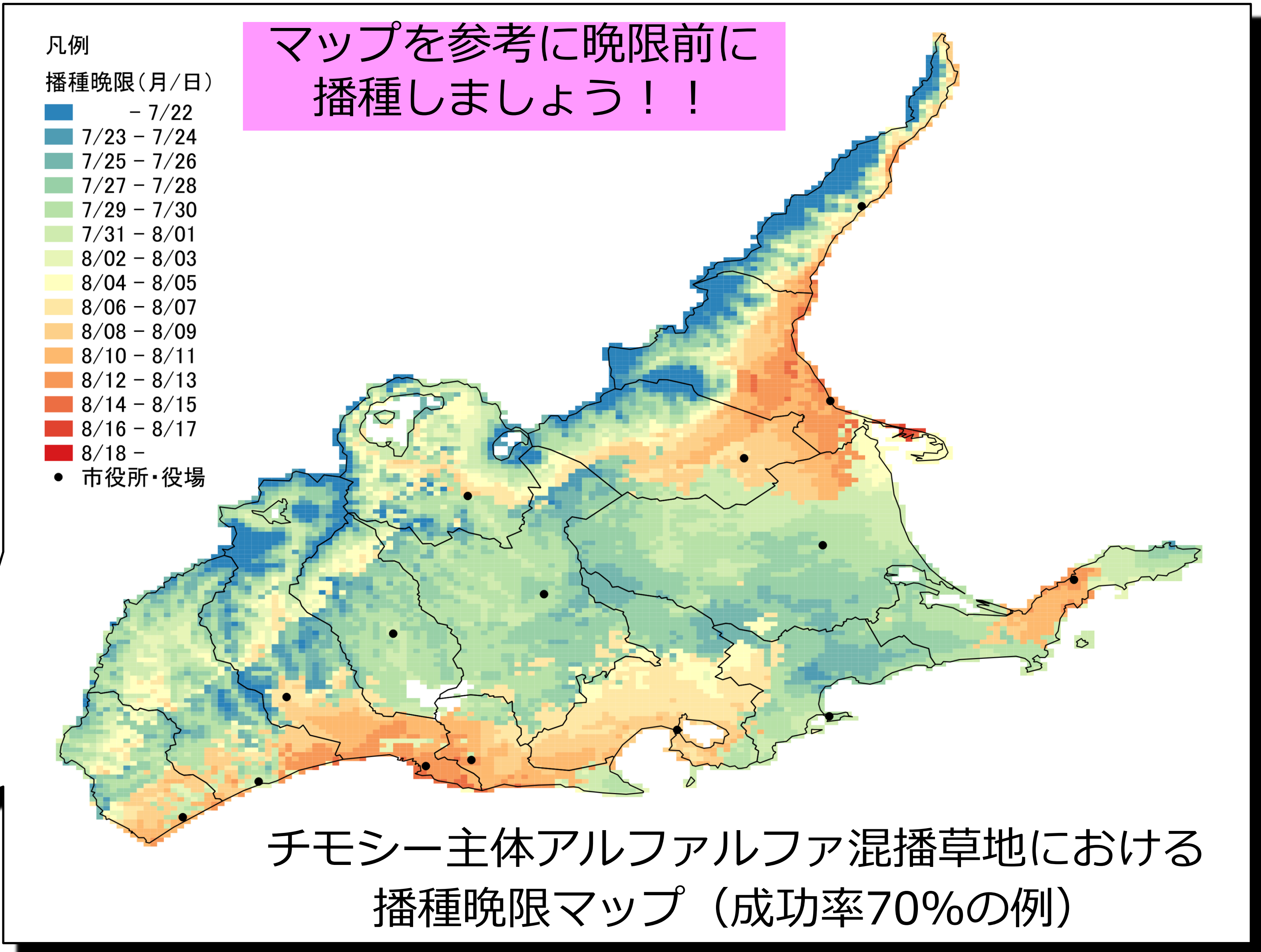
- 根釧地域におけるチモシー主体アルファルファ混播草地(播種量：チモシー1.8・アルファルファ0.5kg/10a)の適正な播種作業の目安として活用できます。
- 播種晩限マップはGoogle Earthに読み込み、重ね合わせ表示可能な形式(KMZファイル)で配布予定です。

2010年播種圃場の晩秋（11月4日）の様子

播種:7月後半 8月前半 8月後半 9月前半 9月後半 10月前半

アルファルファ無し

5年間の播種時期試験を行い基準を決めました。



連絡先

Contact

根釧農業試験場
研究部 飼料環境グループ
0153-72-2842
konsen-agri@hro.or.jp